

事業名：農地基本台帳整備事業

主査（農業委員会）

政策	02 明日につながる産業の振興								
施策	01 都市型農業の推進								
基本事業	99 施策の総合推進								
開始年度	平成23年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果									
対象（誰、何に対して事業を行うのか）									
農地基本台帳									
手段（事務事業の内容、やり方）									
農地基本台帳情報を専用の管理パッケージソフトウェアで管理し、地図情報システムとも共有、連動化を可能とすることで、情報の有効活用や効率的な運用を行う。									
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
農地基本台帳の基本事項とそれに付随する情報、地図情報を統合することにより各耕地の一元的で効率的な情報収集が可能となり、各種の許可・届出にかかる申請相談業務や耕作地証明等の発行に際して迅速な対応や正確性の向上が図られる。また、各種項目に渡る台帳情報の更新・異動についてはきわめて専門性の高い作業であるが、これらの管理運営においてシステム導入でマニュアル化されることにより、継続的に均一な運用を行うことが可能となる。									

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	台帳数	冊	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	管理耕地数及び賃貸借等各耕地の付帯情報数	件	51,151	56,405	58,126	50,000
活動指標2						
成果指標1	管理耕地数及び付帯情報数	件	51,151	56,405	58,126	50,000
成果指標2	管理耕地1筆あたりの情報収集に要する所要時間	分	5	5	5	5
事業費(A)		千円	2,079	984	2,135	1,911
正職員人件費(B)		千円	803	1,603	1,563	1,565
総事業費(A+B)		千円	2,882	2,587	3,698	3,476

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	市内のすべての農地及び採草放牧地について取りまとめ整備する。	<ul style="list-style-type: none"> ・賃金 932千円 ・農地基本台帳システム保守委託料 221千円 ・農地基本台帳システム地番図データ更新委託料 563千円 ・農地基本台帳システムカスタマイズ業務 420千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
農地基本台帳は農業委員会交付金事業実施要領に基づき整備することとされているが、この要領が改正されたことにより、台帳の管理項目の変更があり、これらを含めて早期に台帳を整備し、効率的な運用を図るよう求められている。	
事業を取り巻く環境変化	
農地基本台帳は管理項目の性質上、複数種のデータを管理する必要があり、こうした運用面の必要性から導入を行った。一元管理が実現され、業務の正確性・迅速性が一層推進されており、今後も有意義な活用が求められる。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由根拠 農地基本台帳整備事業は農業委員会交付金事業実施要領 第3の1の(3)イ（農業委員会が法令事務を処理するにあたり必要な資料としての農地基本台帳を整備すること。）に基づく事業である。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由根拠 農地基本台帳の整備について、農林水産省は、これまでの区域内の農家単位で農機具、施設、経営農地、貸付地の保有状況等を管理するいわゆる属人台帳から、区域内の全ての農地の利用状況等を管理するいわゆる属地台帳に変更するよう求めており、求めに則した内容の台帳整備を行えている。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でない理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由根拠 従前、使用してきた台帳に比べ、管理が容易であり、概ね計画どおりの成果が出ている。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由根拠 台帳様式・使用用途とも固定されており、目的に沿った事業を行っているため、成果向上の余地はない。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由根拠 現状では新たな方法は考えられない。